3. 東洋医学 「健康づくりの里」 両施設共通コンセプト

-両施設共通コンセプト いやし-

森の中に入ると、樹々の霊が語りかける建物がほほえんでいる。

広がる四万十川は目にやさしく、海の響きは耳にたのしい。

自然は(太陽の)光となり、熱となって建物に生命をそそぐ。

土はその内なる魔力で建物を和らげ、風は流れの中の人をなごます。

恵みの雨は朝に夕に生き物に潤いを与える。

建物は自然と共鳴し、ふたつは逆らうことなくその存在を確かめ合う。

訪れる人はたゆとい、導かれ、そして立ち止まり、光と影の間に安らぎ、いやされる。

人々は整えられた材料と形と色の調和した文化のかおりを嗅ぎ、



6つの基本要素(気:木、火、土、金、水) 建物をとりまく要素を自然と人間とのかかわりの中で 6つの基本要素とする



